



美しが丘 ファミリー男声合唱団 コンサート 2014

2014. **10/12** 日

開場 午後1:30 開演 午後2:00

フィリアホール

【主 催】美しが丘ファミリー男声合唱団

【共 催】あざみ野白ゆり幼稚園

【後 援】横浜市青葉区役所



青葉区

●ごあいさつ

主宰 酒井 沃子

幼稚園の父親たちが集まって歌い始めたのは40年近く前!

そして今日のこのステージで当時の心を、再現する事が出来るなんて??運命の不思議を感じます
~~「お父さんといっしょ」??~~

いいえ~ステージの上であの頃を思い出し..幸せな気分でごう..むかしの若いパパ

美しが丘ファミリーは 指揮者安田直弘氏の力で オンリーワンのユニークな男声合唱団に成長

普通のおじさんたちが、自我も威厳もかなぐり捨てて、歌い踊る勇氣に対して、心から喝采を送りたい!

力強い大人の歌、心ゆさぶられる歌、どうぞお楽しみください!!

あざみ野白ゆり幼稚園 園長 白井 三根子

40年近く前たまプラーザ駅と江田駅の間にあざみ野駅が誕生し、幼稚園もその一年後に開園しました。その頃は、まわりはまだ造成も進んでなく、住宅もチラホラ。丘の上に幼稚園がありました。今では、周りは外国かと見間違えう程の素敵な街になりました。こんな素晴らしい環境の中で、園児たちは園庭をかけ回ったり歌を歌ったり、元気いっぱいです。 子供たちは歌が大好き!

この度、このような機会を作って下さって、本当にありがとうございます。子供たちがおじ(い)さんと一緒に大きな口をあけて、歌っている姿を想像すると、その日が待ち遠しく、とっても楽しみです。

フィリアホールでの大舞台! 子供たちにとって、この経験が自信に繋がり、良い思い出になるでしょう。

指揮者 安田 直弘

超一流の音楽家なら、その鍛えた素晴らしい声でワクワクするような迫力と感動を聴く人に届けることができる。しかし、我々の声ではそうはいかない。また、人間の声はそれだけでもない。

ささやく声と叫ぶ声、細い声と太い声、つややかな声とハスキーな声、明るい声と暗い声、面白い声とつまらない声、かわいい声と.....ともかく、一生懸命歌います。是非何か感じとって下さい。少しでも心が動けば嬉しいです。

演出家 大島 尚志 ~異才よ 輝け!~

一口に合唱と言っても、その音楽スタイルは様々です。

しかし、こと男声合唱となると、表現スタイルは意外と限られている様に思われます。

その中であって、美しが丘ファミリー男声合唱団は、ひときわ異才を放っています。

その異才ぶりとは?

それは、何と言ってもエンターテインメントに徹しているいさぎ良さ!

固定観念に縛られず、常に多彩な表現の楽しさを探し求めています。

さて、幼稚園児との共演もある今回、求めたエンターテインメントとは何だったのか?!

とくとその歌姿、楽しませて頂きます。

ピアニスト 栗田 妙子

幼稚園の記憶...その時期私は大阪におりました。先生の名と顔、整列する時の音楽「アマリリス」、運動会で踊った曲「チキチキバンバン」、お弁当をストーブの上に並べて温めてた、通園バスの中で一度だけ吐いた、二人の友達の名と顔、お化け屋敷みたいな家に住むピアノの先生。白ゆり幼稚園のみんなは、こんなにハッキリと感じたり歌ったり踊ったりしているように見えるけど、私自身を思うとこれっぽっちしか思い出せない...。失った感覚や記憶の多さよ!!でも、でもでも、今だって誰だって、忘れても忘れても「感じること」はきっとだいじ!と思いたい。

団長 萩本 隆

私は、大学の入学式で、白いジャケットの男性60余人が校歌を歌う姿に魅入られ男声合唱を始めました。それ以来、男声合唱は嬉しい時悲しい時も大事な友として一緒に歩んでいます。男声が生み出すハーモニーは、音楽の持つ優しさや激しさを分かりやすく表現します。今日ステージに立つ団員は、合唱経験がなく入団した人も多いのですが、安田先生が作る男声のハーモニーを愛する仲間達です。ステージでは、自分の感動を素直に伝え、またお腹から笑って頂くよう一生懸命に動き回ります。どうか皆様、今回も私達のステージを大いに楽しんで頂ければ幸いです。

●プロフィール

丹羽 綾子 (コーディネーター)

現在、日本ヴォーグ社のニットデザイナーとして活動している。コンサートでは、舞台衣装・照明・音響・映像の技術をマスターし、コーディネーターとして協力している。今回もステージマネージャーの仕事で裏方として、スムーズな進行にも力を発揮している。

第一部

おとなも子供もみんな一緒
「あざみ野白ゆり幼稚園児と一緒に楽しいステージ」

●第1ステージ

「ぬくもり」をありがとう

Birthday

作詞 さだまさし

作曲 さだまさし

Let It Go「アナと雪の女王」挿入歌

作詞作曲：Kristen Anderson-Lopez, Robert Lopez.

訳詞 高橋知伽江 / 安田直弘(補作)

君をのせて

作詞 宮崎駿

作曲 久石譲

さんぽ

作詞 中川李枝子

作曲 久石譲

●第2ステージ

幼稚園児たちの作るオペレッタの世界

グリーンマントのピーマンマン

作詞 阿部直美

作曲 おざわたつゆき

●第3ステージ

おとなも子供もみんな一緒

あしたははれる

作詞 坂田修

作曲 坂田修

ドラえもののうた

作詞 楠部工 / ぱぱすすむ

作曲 菊池俊輔

にじ

作詞 新沢としひこ

作曲 中川ひろたか

アンパンマンのマーチ

作詞 やなせたかし

作曲 三木たかし

～休憩～

第二部

大人の時間
「男声合唱のダイナミックなステージ」

●第4ステージ

気持ちも身体も軽やかに

筑波山麓男声合唱団

作詞 永六輔

作曲 いずみたく

勇気100%

作詞 松井五郎

作曲 馬飼野康二

パパの歌

作詞 糸井重里

作曲 忌野清志郎

ザ・田園都市線ソング

作詞 安田直弘

作曲 安田直弘 補作 栗田妙子

●第5ステージ

ほろ酔えば、ほろ苦さも残るカクテルの味

Without You

作詞 安田直弘

作曲 Pete Ham, Tom Evans

ウイスキーが、お好きでしょ

作詞 田口俊

作曲 杉真理

黄昏のピギン

作詞 永六輔

作曲 中村八大

夜桜お七

作詞 林あまり

作曲 三木たかし

山河

作詞 小椋佳

作曲 堀内孝雄

すべての曲の編曲 安田直弘

出演者

テノール1
坂野 義雄
勝浦 嗣夫
南里 卓也
田村 仁

テノール2
梶谷 慎
和気 光太郎
萩本 隆
川口 正明
佐藤 尚孝

バリトン
板垣 隆士
藤岡 修
松田 章
高田 秀雄
横田 博司
平石 儀丈

バス
藤田 啓次
佐藤 昇
宮本 治保
深井 祥二
高橋 裕二
神谷 貞次



Let It Go「アナと雪の女王」を、 男声合唱として歌うまで



この曲をみんなで歌いたいと、いち早く目をつけて、安田先生に提案をした人物がわが団のS氏です。
以下、S氏のお話を紹介します。

「Let It Go」を私が初めて耳にしたのは、昨年12月、映画館で予告編を見ていたときのことでした。その映画の予告編は普通のそれとはまったく違い、物語の説明が一切なく、ただ一人のヒロインが1曲分歌っている1シーンだけ。曲が終わった後、『アナと雪の女王 3月14日公開』とテロップが出るだけでした。こんな予告編を見たのは初めてで衝撃でしたが、その曲のシーンだけで映画を観に行きたいと思わせるには充分でした。

そして今年の3月14日、早速映画を観に行くと、あの予告編で見た氷の城で歌うシーンは、やっぱり素晴らしい!! と再び感動しました。映画館では英語版だったのですが、その後日本語版もあると知り、日本語歌詞があるってことは、あれ?ひょっとしたら合唱団でも歌えるんじゃないのかな…?と変な妄想が頭をよぎり始めたのはそれからすぐ(笑)。3月のその頃は10月のコンサートに向けて演奏する曲目を決めようとしていた時期だったこともあり、「女性が歌っている曲なので男声合唱だと合うのか? まあ、とりあえずダメモトで!」的な気持ちで合唱団内に提案してみました。

S氏が安田先生に歌いたいと提案して2週間後、3月末に楽譜となって、早速練習が始まったのです。このように、団員が提案してくれた曲は、安田先生のオリジナル編曲により、初めての男声合唱版として、お客様に披露することとなりました。

メンバー募集

- 練習日：第2、第4土曜日 18:30~21:30
- 練習場所：スタジオ・バルーン(あざみ野駅徒歩3分)
- 連絡先：オフィス・バルーン
TEL. 045-902-7402 FAX. 045-901-9914
Mail office_balloon@a00.itscom.net
HP <http://aoba-portal.net/group/ufmc/>